

概 況

1. 入荷(と畜)状況

総入荷数88,740頭で、畜種別では牛4,520頭(子牛1頭含む)(対前年度11.4%増)、豚84,220頭(同8.2%減)であり、牛は増頭し、豚は減少した。

都道府県別では、成牛は三重県2,064頭(45.7%)、愛知県1,290頭(28.5%)、岐阜県 398頭(8.8%)で3県で83.0%を占め、その他 北海道、滋賀県 等から入荷があった。

豚については、三重県が83,566頭と99.2%を占め、その他 岐阜県、長野県から入荷があった。

2. 取引状況

総取引頭数は84,831頭で、畜種別では牛861頭(対前年度7.2%減)、豚83,970頭(同8.6%減)で、牛・豚ともに減少した。

総取引重量は6,832,708.2kg(同10.3%減)で、畜種別では牛407,675.8kg(同8.3%減)、豚6,425,032.4kg(同10.5%減)であった。

総取引金額は4,052,817,966円(同7.7%減)で、畜種別では牛819,025,131円(同4.4%減)、豚3,233,792,835円(同8.5%減)であった。

3. 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は2,009円(対前年度81円高)、豚503円(同11円高)であった。

4. 部分肉処理

部分肉処理頭数は、牛は1,560.0頭(対前年度33.5%増)、豚20,424.0頭(同23.1%増)であった。